



THE ANATOMY OF ILLUSION

イメージという魔術

錯覚と遠近法 / 影絵と写し絵
Anamorphose & perspective Magic Shadows

会期 / 1998年4月7日(火) ~ 1999年3月24日(水)
会場 / 東京都写真美術館 地下1階映像展示室 主催 / 東京都写真美術館

Tokyo
Metropolitan
Museum of
Photography

THE ANATOMY OF ILLUSION

イメージという魔術

錯覚と遠近法 / 影絵と写し絵
Anamorphose & perspective Magic Shadows

平成10年3月で、映像文化史全体を5つのテーマに分けて鳥瞰しようとした映像展示室の計画は一巡いたしました。

新しいテーマの第1回目となるこの展覧会では、錯覚や幻影などの心理的・知覚的な要素によるイメージのひろがりについての展覧会ですが、ここではアナモルフォーズと遠近法を中心にした「錯覚と遠近法」や、光と影や幻灯にスポットを当てる「影絵と写し絵」などで構成してまいります。

アナモルフォーズ画は、普通に見たものでは何が描かれているのかわからない歪んだ絵のことを言います。ある方向から見たときのみ正しく見えるものや、円筒や円錐の鏡に写して鑑賞するものなどがよく知られています。

よく知られている遠近法(透視図法)もアナモルフォーズも、かたちに対する眼の錯覚を利用していますが、そのような「視点」に関するイメージについて作品展とともに検証してまいります。

また、海外だけでなく日本でも古くから大きな隆盛を見せた影絵や写し絵(幻灯)について、オリジナルの収蔵品・レプリカから歴史的な映像装置(ジャワ・インド・中国の影絵人形、フランスの影絵芝居、ヨーロッパの幻灯機や種板、日本の写し絵など)の展示を行います。さらに、現代における「光と影」について考察を試みるアーティストの体験型作品についても、作品展とあわせて紹介していきます。

展示作品 / 資料点数 約300点
講演会および上映会を予定しています。
フロア・レクチャー / 月1回 毎月第2日曜日



影絵芝居 (オムブル・シノワズ)、フランス製、19世紀
Ombre Chinoise, French, 19th century



各種のリトファニー、透かし絵 1850年頃
Various Lithophane Plates, Transparency, around 1850th



各種の幻灯機 (マジック・ランタン) 19世紀
Various Magic Lanterns, 19th century



アナモルフォーズ画「クローバー」18世紀(推定)
Anamorphoses c.18th century



アナモルフォーズ画「軍服の男」1750年頃
Anamorphoses c.1750

- 会場 / 東京都写真美術館 地下1階映像展示室
- 主催 / 東京都写真美術館
- 観覧料 / 一般・大学生500[400]円 高校生250[200]円 []内は、20名以上の団体料金
- 中学生以下、65歳以上の方及び障害のある方とその介添の方一名は無料となります。(証明できるものをご提示ください)
- 開館時間 / 10:00 ~ 18:00 (木・金のみ20:00まで) 入館は閉館の30分前
- 休館日 / 毎週月曜日 (休館日が祝日または振替休日の場合はその翌日)
- 展示作品 / 資料点数 約300点
- 講演会および上映会を予定しています
- ハローダイヤル TEL03-3272-8600
- インターネット <http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>
- フロア・レクチャー / 月1回 毎月第2日曜日

途中展示替えのため、下記の期間は一部観覧できない場所がありますのでご了承ください。
6月1日(月) ~ 4日(木) / 9月28日(月) ~ 10月1日(木) / 11月24日(火) ~ 27日(金)



交通機関 / JR恵比寿駅東口より徒歩約7分 (恵比寿ガーデンプレイス内) お車のご来館はご遠慮ください。

■映像工夫館作品展 = ウィム・ヴェンダース展 (6/5 ~ 7/26)
奥山順市展 (7/31 ~ 9/27)
影 - 想像としての世界 (11/28 ~ 1/24)
光 - 仮想としての世界 (1/29 ~ 3/24)

東京都写真美術館

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 TEL.03-3280-0031
1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062